

申込締切：平成29年2月6日（月）17時

【別紙3】

多摩動物公園 動物脱出対策訓練 取材申込書

■ FAXにてお申し込みください FAX 042-593-4351

■ 宛 先 多摩動物公園 教育普及係 宛（送り状不要）

下記のとおり、取材を申し込みます。

会 社 名	
部 署 名	
担 当 者 名	
参 加 人 数 および機材	人 機材（ムービーカメラ 台・スチールカメラ 台）
電 話 番 号	
F A X 番 号	
駐 車 場 利 用 の 有 無 （1台に限る）	有 ・ 無
取 材 場 所 ・希望する箇所に○ ・場所は別紙1参照	① ウォッチングセンター前 ② 第二切り通し 【注】2地点間で距離があるため、訓練中の移動はできません。2カ所での撮影を希望の場合は、2名以上でご対応ください。
そ の 他 連 絡 事 項	

■ 問い合わせ先 多摩動物公園 教育普及係 TEL：042-591-1611（17時まで）



時 間	チンパンジーの行動	園（対策本部）の対応措置
13:30	地震発生。	調整係長は各係長に異常の有無の点検を指示。
13:30	地震によりチンパンジー運動場のタワーのワイヤー下部が外れ、反動でワイヤーにつかまっていた動物がモートの外へ飛ばされる。	
13:35	ワイヤー下部の留めが外れ、揺れたワイヤーの反動でチンパンジー1頭が園路へ脱出（発見される）。	脱出に気づいた担当者は北園飼育展示係長に連絡。係長からは運動場にいる他個体の収容などを指示。
13:36	脱出したチンパンジーはチンパンジー舎から第二切通し方面に逃走し、うろうろしている。	北園係長は北園1班に対して、「はやし広場」前を通過してチンパンジーの先回りをし、第二切通しを閉鎖するよう指示。
13:37		園長は非常配備態勢を指令し、園長室に対策本部を設置。
13:37		園長は直ちに捕獲隊、工作隊に出動指令及び入園者の安全な避難誘導を指示し、関係機関（警察・消防）に連絡。場内の安全確認と応急処置。
13:38	チンパンジーはチンパンジー舎から「はやし広場」方面に逃走しうろうろしている。	
13:40	車両と出くわしたチンパンジーは驚いてチンパンジー舎方向へ逃走。	第二切通しへ向かう捕獲隊（北園1班）のトラックが「はやし広場」と第二切通し間の園路でチンパンジーと出くわす。
13:42		北園係長がコウノトリ側から第二切通しに到着し、チンパンジー発見の報を捕獲隊長に連絡。捕獲隊（北園1班）3名が捕獣網の展開に取り掛かり、他の1名と北園係長で第二切通し閉鎖に取り掛かる。
13:43	興奮したチンパンジーが折れ枝を振り回しながら捕獲隊（北園1班）に突進。 【撮影ポイント②】	チンパンジーに背後から馬乗りになられた職員救出のため、北園係長と捕獲隊（北園1班）で応戦。攻撃を受けた職員1名が肩に咬傷と背中に打撲傷を受傷し救急隊の出動要請。
13:44	応戦されたチンパンジーが第二切通しをコウノトリ側へ逃走。	負傷者救護のため捕獲隊員1名が現場に残り、合流した捕獲隊（北園3班）とともに北園係長と捕獲隊（北園1班）は第二切通しを閉鎖し、捕獣網を展開して監視。
13:47		捕獲隊長が乗った監視車両が「はやし広場」側から現場に到着し、対策本部に状況を報告。

時 間	チンパンジーの行動	園（対策本部）の対応措置
13:52		工作隊出動。
13:55	チンパンジーは旧モウコノウマ舎大放飼場前などで道草を食いながら徐々に坂を下る。	監視車からの報告を受け、捕獲場所をウォッチングセンター前広場と決定し、現地対策本部をウォッチングセンター前に設置。
14:07		捕獣網の配備と確実な追込みを隊員に指示。
14:07	ノウサギ舎前園路で大勢の係員を見てチンパンジーが興奮し、捕獣網に阻まれたチンパンジーが捕獣網へ突っ込む。	興奮したチンパンジーが捕獣網に突入。捕獲隊員応戦。応戦した捕獲隊員1名が突き倒されて腰を強打。救急隊の出動要請。
14:07	チンパンジーはウォッチングセンター方面へ逃走。	
14:21		チンパンジーを包囲する準備完了。
14:22	ウォッチングセンター前の捕獣網に阻まれ、捕獣網内をうろつく。【撮影ポイント①】	麻酔銃を用意した病院車が到着。包囲網内へ。
14:25		捕獲隊長の命令で麻酔銃が撃たれる。
14:27	麻酔の効いたチンパンジーは園路に倒れる。	麻酔の効きを確認する。
14:28		捕獲隊（北園）は捕獣網をかける。
14:28		捕獣網で包みトラックに乗せる。
14:30		非常配備体勢を解除。
14:35		講評。
14:40		訓練終了。